



学校便り 太田っ子

令和4年3月24日

めざす子ども像

- ㊦ もいやりのある子
- ㊦ もいっきり勉強する子
- ㊦ くましく生きる子

第53回目の卒業証書授与式が3月18日(金)に執り行われました。59人の卒業生を無事おくり出すことができました。これで太田小学校の卒業生の総数は4012人になりました。感染症対策のため卒業生、保護者(2人まで)、教職員のみのお出席となり、教育委員会や育生会、地域の方に来賓としてお越しただけでない卒業式が続いています。

卒業式の中身も、昨年度同様、卒業生の歌や別れの言葉は実施できませんでした。しかし、卒業証書授与の時の卒業生一人ひとりの落ち着いた所作から、太田小学校で6年間学んできたのだという自信と充実感をみとることができました。

校長からは、祝意と共に「勉強」から「学び」への転換についてメッセージを送りました。「値段を安くするよう無理をする」という昔の商売人の「勉強」という言葉の使い方が転じて、今の「勉強」という言葉になっていること、「学び」の語源は「まねび」真似をすることであることを示し、次のことを伝えました。今後の新しいステージでは、ひとりで机に向かって、覚えること中心の無理をした「勉強」よりも、誰かとのコミュニケーションを通して、何かを真似しながら、得たことを誰かに伝え表現するような「学び」をしていくことが大切です。未来を担う卒業生たちには「学び」をしていってほしいと伝えました。厳かな雰囲気の中、素晴らしい卒業式でした。

卒業に関する行事には、各学年から6年生へ感謝の気持ちを伝え、6年生がお返しの発表をする「6年生をおくる会」もありましたが、感染症の影響で実施できませんでした。ただ、11日(金)に6年生が練習してきた合奏「ジュピター」を中庭で披露しました。中



6年生の「ジュピター」

庭だけでなく、コの字型になった校舎の2階・3階でも在校生が6年生最後の演奏を聞いていました。その素晴らしさにおもわずアンコールの声がかかるくらいでした。

さらに、卒業式前日の17日(木)の6年生の下校時には、在校生たちが廊下に花道をつくって、拍手や「ありがとう」の言

葉をかけて見送りました。最終の体育館前広場では、5年生が出迎え、「おくる会」用に練習してきた「YELL」(いきものがかり)を歌と合奏で演奏しました。在校生教員の全員による素晴らしい見送りことができました。

さらに、卒業式前日の17日(木)の6年生の下校時には、在校生たちが廊下に花道をつくって、拍手や「ありがとう」の言



5年生の「YELL」

感染症の制限の中で、形は変わりましたが、気持ちのこもった素晴らしい「卒業」を実現することができました。

～令和3年度の終わりに～

保護者の皆様には、1年間太田小学校の教育活動に、ご理解ご協力をいただきましてありがとうございました。明日から春休みに入ります。春休み中には、子どもたちの健康と安全を、また来年度の準備等をお願いいたします。特に、感染症にはすこしずつ少なくなってきたとはいえ、まだまだ油断できません。よろしくをお願いいたします。

令和4年度は4月8日(金)新任式・始業式から始まります。入学式は11日(月)です。男子26人、女子23人の新1年生が入学してきます。新たな仲間を迎え、344人の子どもたちと、楽しく充実した「学び」の多い小学校をつくっていきたいと考えています。今後とも本校教育活動に、ご協力をよろしくお願い申し上げます。